



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話： 03-3541-5151

担当者の所属・氏名 リウマチ膠原病センター 福井 翔  
(代理) 心血管センター 鈴木 隆宏

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 福井 翔

予防医療センターを受診された方を対象とした  
閉経と心血管疾患、尿酸値やコレステロール、生活習慣など  
の変化に関する研究

**1.研究の対象**

2004年4月-2024年9月までに聖路加国際病院附属クリニック 予防医療センターを受診された20歳以上の方

**2.研究の目的・方法**

心筋梗塞や脳梗塞などの心血管疾患は、女性においては主に閉経後に起こることが知られています。これは閉経後に血圧やコレステロールなどが上昇することが原因のひとつと考えられています。しかしながら、閉経前後において、心疾患や血管疾患の有病率がどのように変化するか、どの程度血圧やコレステロール、尿酸値などの心血管疾患と関連する検査に変化があるか、適切に治療されているかは詳細にわかっていません。また同様に、飲酒や喫煙、食生活などの生活習慣に変化があるかもわかっていません。そこで、予防医療センターを受診された女性を対象として、閉経前後における経年的な検査値の変化や生活習慣の推移、生活習慣病の治療の有無を調査することで、閉経後の女性の心血管疾患リスクを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2029年9月30日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年11月18日を予定しております。

**3.研究に用いる試料・情報の種類**

《情報》カルテ番号、年齢、性別、身長体重、バイタルサイン（血圧や脈拍）、血液尿検査結果、心電図結果、問診票結果 等